

盟政会

福田 秀章 議員



まちづくり

地域コミュニティのあり方について問う

**議員** 地域では「まちづくり協議会」と「区・自治会」の二つの組織が混在することは、混乱をもたらしている。それぞれの組織のあり方、役割分担について整理していくべきと考えるが、市の考えを問う。

市 地域コミュニティ懇話会で検討していく

市では地域内の各種団体などを支援するネットワークづくりなどを行う組織として「まちづくり協議会」の設立を進めてきた。しかし「まちづくり協議会」と「区・自治会」の役割分担について、活動の重複やまちづくり協議会の活動の認知度、浸透度の低さなどから理解が得られていない地域もある。市民が主体となって地域づくりに取り組めるよう双方の役割分担や望ましい組織のあり方について「地域コミュニティ懇話会」で検討していく。(入江市民生活部長)

市民病院

看護師の多忙さ解消に向けた介護職採用を

**議員** 市民病院で多忙を極めるなかで、介護が

必要な入院患者も多くなっており、今こそ介護職員の採用が必要ではないか。

市 引き続き看護師の業務負担軽減に努める

介護の必要な入院患者が増加しており、食事やトイレ等の介護業務全般を行う介護福祉士等 18 名、看護事務補助者等 10 名を採用し、負担軽減を図っているが、引き続き看護師の離職防止や負担軽減を図り、安全で良質な看護サービスの提供に努める。(米田市参事・病院副院長)

福祉

高齢者のコミュニケーションへの支援が必要

**議員** 認知症や寝たきり予防にコミュニケーションの活性化が有効だが、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯へのコミュニケーションの機会提供、ICT 活用の見守りサービスの取り組みについて市の考えを問う。

市 閉じこもりを防ぎ孤立しない仕組みをつくる

社会参加の場の活性化等に努め閉じこもりの予防を図ることや、市と地域包括・高齢者支援センター、民生委員・児童委員の連携強化により、状況把握や見守り等孤立化を防ぐ仕組みづくりを進める。(入江副市長)

**他の質問** ●平成 31 年度予算について ●障害者虐待事案を教訓とした対応について ●三田市立学校再編計画について

# DIGEST

## 平成30年度 3月定例会の結果

議員数=21名 表決参加議員数=20名 \*議長は表決には加わりません。  
赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

<2月20日~3月25日/会期34日間>

3月定例会には市長提出議案 29 件、議員提出議案 2 件、請願 1 件、陳情 2 件が提出されました。  
(陳情は採決しません。)

全議員が賛成した議案 (可決・承認)

- 予算** 平成30年度 三田市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) など予算案件12件
- 条例** 三田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について など条例案件7件
- その他** 兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更について など事件決議4件  
三田市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて 人事案件1件  
三田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について など議員提出議案2件

賛成多数で可決した議案

議案第 1号	平成 30 年度 三田市一般会計補正予算 (第 7 号)
議案第 5号	平成 31 年度 三田市一般会計予算
議案第 6号	平成 31 年度 三田市国民健康保険事業特別会計予算
議案第19号	三田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第20号	三田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

賛成多数で継続審査することに可決した請願

- 請願第 6号 「後期高齢者の窓口負担原則 1 割の継続を求める」意見書採択を求める請願書

常任委員会で審議された陳情

- ・教育環境整備に関する陳情書
- ・中央分離帯設置に関する陳情書



議会内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。

